

旭市国土強靱化地域計画の進捗状況について（令和6年度）

1. 計画の概要

東日本大震災の発生後、平成24年1月に策定した「旭市復興計画」に基づき、災害に強い地域づくりを1歩進め、事前防災及び減災の考え方のもと、どのような災害時においても、まず人命が保護され、たとえ被害が発生しても、いち早く復旧・復興が進む「強さとしなやかさ」を備えた旭市を作るため、平成26年度に旭市国土強靱化地域計画を策定しました。

令和2年度からは、第2期旭市総合戦略と旭市国土強靱化地域計画を一体化させ、本市のまちづくりの最上位の指針としています。

2. 進捗管理の方法

本市の地域特性を踏まえ27項目の「起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）」を回避する観点から設定し、その各施策群について毎年度の進捗状況を77項目の重要業績指標（KPI）により把握しています。

27項目の「起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）」のうち、12項目を重点化として、早期達成・目標の高度化を含め、特に取り組みの推進に努めています。

○27項目の内、主な「起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）」

- 【1-1】 地震による建物倒壊や火災発生による多数の死傷者の発生
- 【1-2】 広域にわたる大規模津波の発生及び河川等開口部からの津波流入による多数の死者の発生
- 【1-6】 避難路における通行不能
- 【2-3】 旭中央病院の医療機能の麻痺
- 【2-4】 被災地域における疫病・感染症等の大規模発生 など

○77項目の内、主な「重要業績指標（KPI）」

- 【6】 住宅用火災警報器の設置率（条例適合率）
- 【15】 河川河口部の水門整備（市内11箇所）
- 【29】 道路ストックの計画的な維持管理
- 【40】 旭中央病院の基幹災害拠点病院としての機能維持【業務継続計画（BCP）の策定と適宜見直し】
- 【48】 消毒液やビニール手袋等の衛生用品の計画的な備蓄 など

3. 令和6年度の重要業績指標（KPI）の達成状況（※詳細は「参考1」参照）

KPI 番号 7「市内小中学校の再編計画（個別施設計画の策定）」は、「旭市公共施設等総合管理計画および旭市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画」に基づく「旭市学校施設長寿命化計画（令和2年3月策定）」を個別施設計画の総合版に位置付けたことから、目標を達成しました。

また、KPI 番号 33「受援計画の策定」は、令和7年3月に策定されたことから、目標を達成しました。

しかしながら、KPI 番号 70「観光客入込客数」は、主要な観光イベントが雨天に見舞われたほか、YOU・遊フェスティバルの開催日を1日間へ縮小したことに伴い観光客入込客数は減少したことから、目標を下回ってしまいました。

その他として、KPI 番号 28「災害時応援協定等の締結数」、令和6年11月18日に株式会社ホンダカーズ東総と電力供給に関する協定、令和7年3月24日に社会福祉法人旭市社会福祉協議会と災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定を結びました。KPI 番号 26「防災情報の伝達手段の数」は、Instagramが追加されました。

なお、KPI 全体の平均達成率及び完了率は以下のとおりでした。※（）は昨年度数値

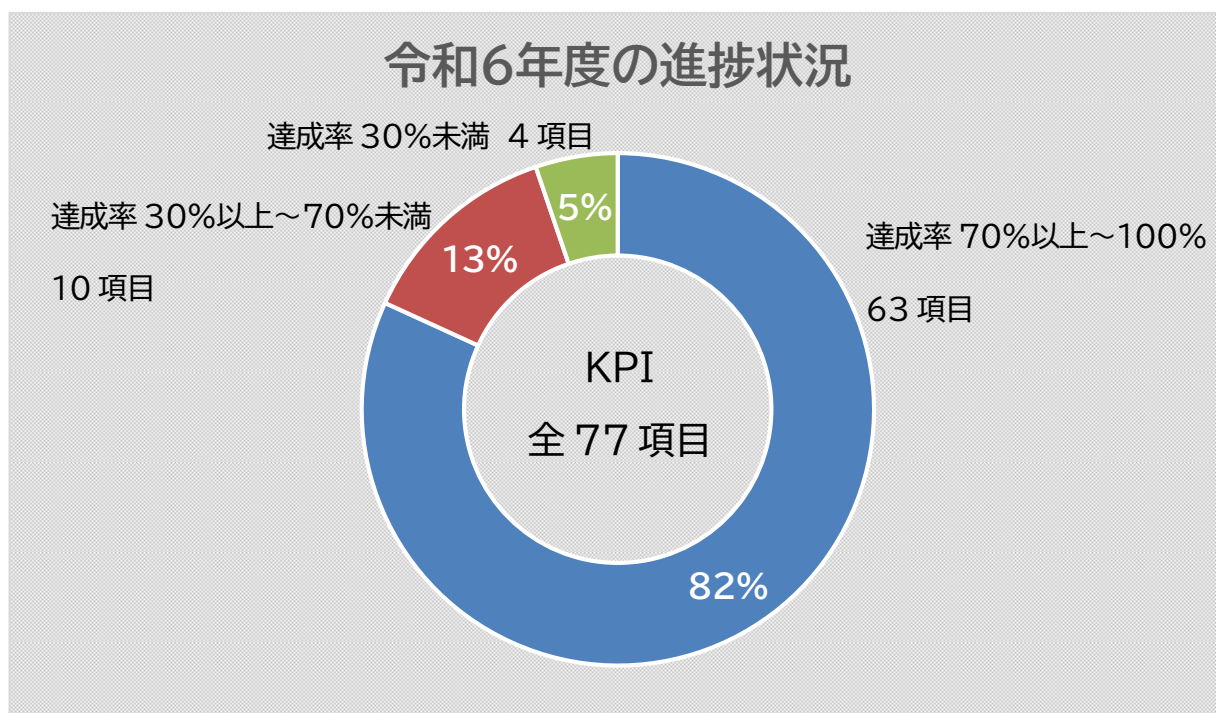
平均達成率 86.2%（82.6%） 完了率 59.7%（58.4%）

平均達成率は、KPI の目標値に対する実数値の割合の平均です。昨年から3.6ポイント上昇しました。

完了率は、目標を達成した（100%となった）KPI の個数の割合です。昨年から1項目（2項目増・1項目減）増加し、1.3ポイント上昇しました。【46項目／77項目】

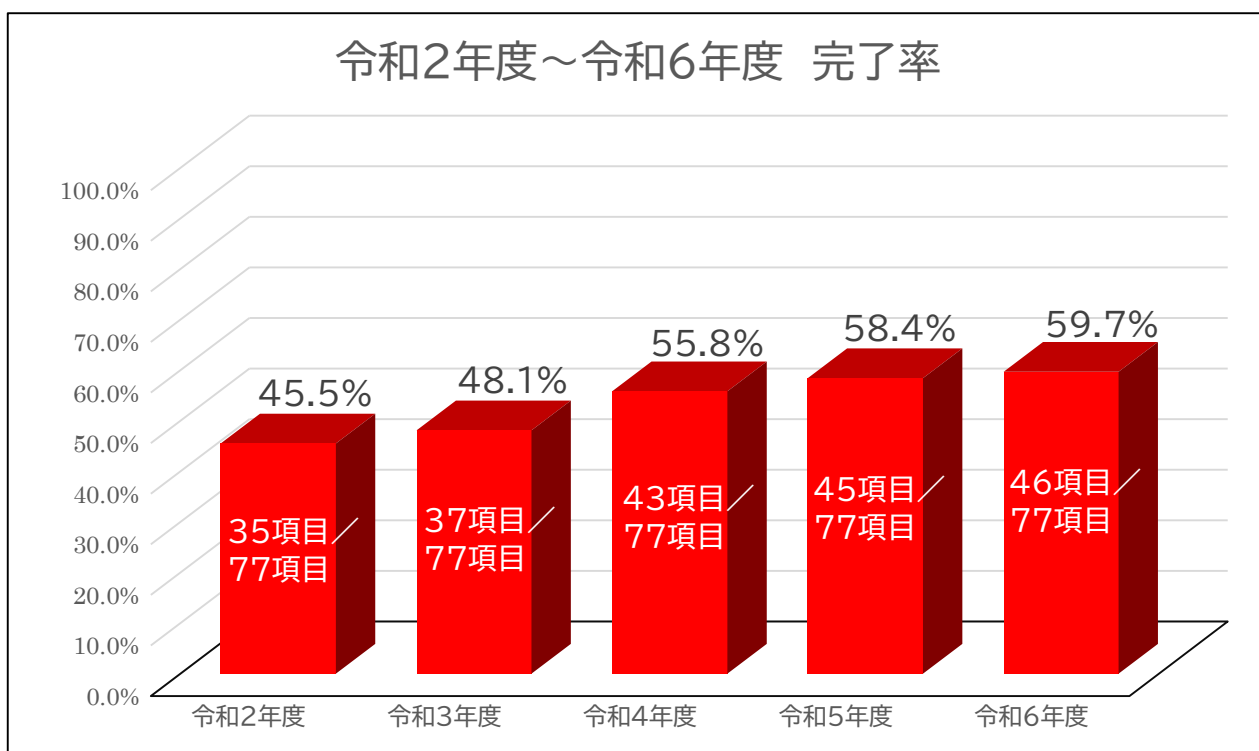
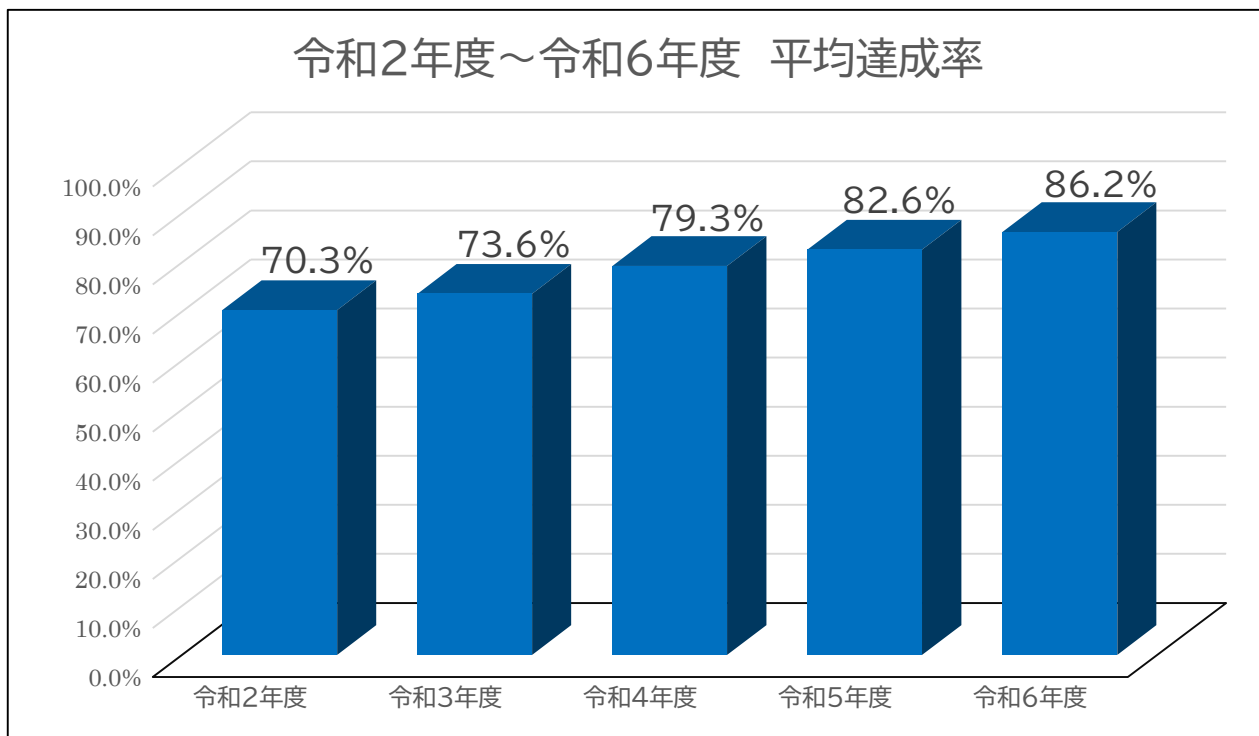
平均達成率及び完了率共に昨年に比べて上昇しており、着実に進捗しています。

個別の KPI の進捗状況は以下のとおりです。目標を70%以上達成している項目が多数を占めています。



4. 令和2年度～令和6年度の重要業績指標（KPI）の達成状況

各 KPI の目標値に対する平均達成率及び完了率の平均は以下のとおりでした。



個々の KPI の進捗状況については、KPI 間で大きなバラつきがあります。

計画期間中に策定されたり供用開始されたりした KPI は達成率 100%となっている一方、水道基幹管路の耐震化率は増加していないため 0%となっています。

○各年度における達成された主な KPI

【令和 2 年度】 KPI 番号 16 広域排水計画の策定

【令和 3 年度】 KPI 番号 54 太陽光発電を設置している公共施設の数 ※新庁舎追加

KPI 番号 60 旭中央病院アクセス道の供用開始延長

【令和 4 年度】 KPI 番号 17 洪水・内水ハザードマップの策定の有無

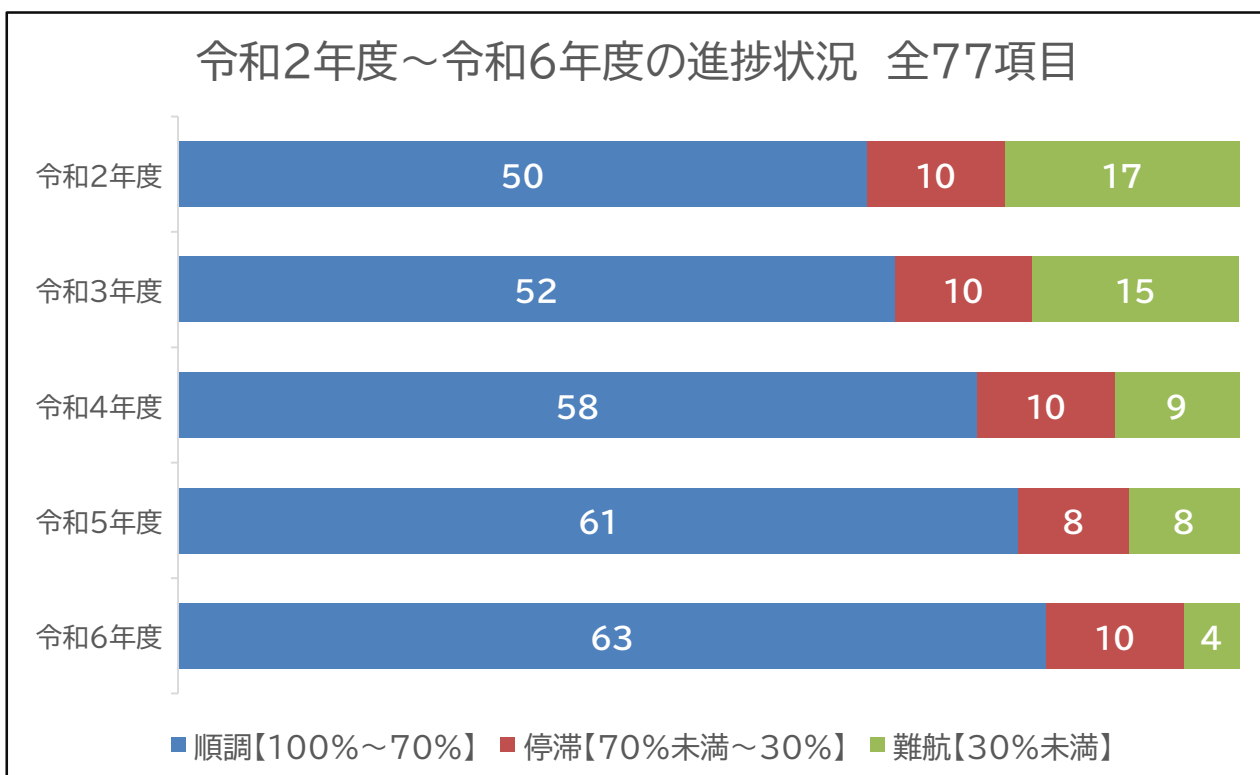
KPI 番号 72 災害廃棄物処理計画の策定

【令和 5 年度】 KPI 番号 39 清滝バイパスの整備(供用延長)

【令和 6 年度】 KPI 番号 7 市内小中学校の再編計画（個別施設計画の策定）

KPI 番号 33 受援計画の策定

個別の KPI の進捗状況は以下のとおりです。達成率 70%以上の項目が多数を占めています。



5. 総括

国土強靱化地域計画（第2期）の計画期間中において、洪水・内水ハザードマップや受援計画等の策定や、旭中央病院アクセス道や清滝バイパス等の供用開始など、達成された KPI は 11 項目ありました。

また、達成はできなかったものの、住宅の耐震化率の上昇や津波避難道路の供用開始など、令和6年度実数値が基準値より上がった KPI は 11 項目ありました。

全ての KPI は達成できなかったものの、達成率 70%以上の項目が多数を占めており、進捗状況はおおむね順調といえます。

令和7年度から第3期にあたる国土強靱化地域計画 2025 を策定し、リスクシナリオの見直しやプログラムごとの脆弱性評価の実施、各プログラムの推進計画の見直しを行いました。

リスクシナリオ等の整理を行うと共に KPI や目標値を見直すなど、今後も災害に強いまちづくりに向けて事業の推進に努めていきます。

【令和6年度】重要業績指標(KPI)別進捗状況一覧表

KPI 番号	項目の内容	単位	基準値 (H30)	目標値	R6実績値	R6達成率
1	福祉避難所指定数	箇所	6	指定を推進	5	0%
2	指定避難所	箇所	28	適宜見直し	28	100%
3	指定緊急避難場所	箇所	71	適宜見直し	69	100%
4	公共施設等総合管理計画の推進	-	実施	改定	推進	100%
5	公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画策定の推進	-	-	推進	策定	100%
6	住宅用火災警報器の設置率(条例適合率)	%	46.4	70	49.7	71.0%
7	市内小中学校の再編計画(個別施設計画の策定)	策定の有無	未策定	策定	策定	100%
8	苦情相談件数(空き家)	件	99	減少	79	100%
9	住宅の耐震化率	%	76.9	95	80.6	84.8%
10	耐震性貯水槽の設置率	%	23.4	24	25.5	100%
11	消防団員の訓練参加率	%	58.3	60	74.0	100%
12	津波指定緊急避難場所数	箇所	25	適宜見直し	25	100%
13	自主防災組織の活動カバー率	%	61.2	83.2	61.8	74.3%
14	ハザードマップの対象世帯への配布率	%	100	100	100	100%
15	河川河口部の水門整備(市内10箇所)	箇所	2	11	11	100%
16	広域排水計画の策定	策定の有無	未策定	一部策定	一部策定	100%
17	洪水・内水ハザードマップの策定の有無	策定の有無	未策定	策定	策定済	100%
18	民生委員児童委員の定数充足率	%	99.3	100	99.3	99.3%
19	飯岡海上連絡道三川蛇園線(土砂災害避難道路)の供用開始延長	km	0.6	2.3	1.6	69.6%
20	土砂災害警戒区域の指定	指定完了	指定完了	適宜見直し	指定完了	100%
21	老人クラブ会員数	人	1,744	1,900	1,261	66.4%
22	生涯学習講座受講者数	人	2,016	2,100	1,926	91.7%
23	市民文化活動の年間観客数	人	12,726	14,000	4,943	35.3%
24	緊急通報装置の設置数	台	227	258	268	100%
25	外国人向けの情報伝達手段の数	種類	3	随時検証と見直し	3	100%
26	防災情報の伝達手段の数	種類	7	随時検証と見直し	7	100%

【参考1】

【令和6年度】重要業績指標(KPI)別進捗状況一覧表

KPI 番号	項目の内容	単位	基準値 (H30)	目標値	R6実績値	R6達成率
27	防災教育講座実施回数	回	5	10	3	30%
28	災害時応援協定等の締結数	団体数	38	締結の推進	53	100%
29	道路ストックの計画的な維持管理	実施	実施	実施	実施	100%
30	横根三川線（津波避難道路）の供用開始延長	km	0.2	1.3	0.76	58.5%
31	椎名内西足洗線（津波避難道路）の供用開始延長	km	0.3	3.0	2.5	83.3%
32	国・県への要望（国・県道の整備促進）	実施	実施	実施	実施	100%
33	受援計画の策定	策定の有無	未策定	策定	策定済	100%
34	備蓄充足率	%	100.9	計画的整備を継続	105.6	100%
35	他自治体との災害時における相互応援協定	団体数	2	締結の推進	2	100%
36	銚子連絡道路の整備(供用済延長)	km	6.0	早期延伸	11.0	100%
37	災害時における燃料供給等に関する協定数	団体数	3	5	3	60%
38	災害時における飲食料、生活物資の供給協力に関する協定数	団体数	7	10	9	90%
39	清滝バイパスの整備(供用延長)	km	0.0	早期完成	2.6	100%
40	旭中央病院の基幹災害拠点病院としての機能維持（業務継続計画(BCP)の策定と適宜見直し）	-	策定済	適宜見直し	適宜見直し	100%
41	旭中央病院の紹介率	%	63.4	50	68.5	100%
42	旭中央病院の逆紹介率	%	92.7	70	96.7	100%
43	旭中央病院の災害対応訓練の数	回/年	1	1回以上（内容の充実）	1回以上（内容の充実）	100%
44	かかりつけ医の普及・啓発	推進	推進	推進	推進	100%
45	環境基準に達している箇所の割合（市内河川16ヶ所）	%	50.0	100	53.1	53.1%
46	救急講習年間参加者数	人	1,869	1,930	1,585	82.1%
47	予防接種法に基づく予防接種ワクチンの接種率（麻しん・風しん）	%	第1期96.1 第2期93.4	95	第1期93.8 第2期90.3	96.9%
48	消毒液やビニール手袋等の衛生用品の計画的な備蓄	在庫確認を実施	在庫確認を実施	在庫確認を実施	在庫確認	100%
49	下水道業務継続計画（BCP）	-	策定済	有効性・実効性の随時検証	実施	100%
50	下水道の耐震化率	一部を除き適合	一部を除き適合	着実な管理	着実な管理	100%
51	電力復旧にかかる連携体制の推進	連携体制の有無	無	連携体制を整備	有	100%
52	可搬型発電機機の所有数、信号機滅灯時の協力連携体制の維持	-	2台	協力体制、融通体制の整備	6台	100%
53	旭市業務継続計画（BCP）	-	策定済	有効性・実効性の随時検証	策定済	100%
54	太陽光発電を設置している公共施設の数	施設数	5	導入の推進	7	100%
55	農業産出額	億円	582	590	559	94.7%

【参考1】

【令和6年度】重要業績指標(KPI)別進捗状況一覧表

KPI 番号	項目の内容	単位	基準値 (H30)	目標値	R6実績値	R6達成率
56	認定農業者数	経営体	790	800	770	96.3%
57	漁獲量	t	11,530	17,500	1,034	5.9%
58	南堀之内バイパスの供用開始延長	km	0.5	1.1	0.5	45%
59	緊急輸送道路の指定	路線数	7	必要に応じて追加	11	100%
60	旭中央病院アクセス道の供用開始延長	km	0.9	3.2	3.2	100%
61	道路舗装率（市道）	%	70.8	76	71.3	93.8%
62	道路改良率（市道）	%	68.4	74	69.5	93.9%
63	水道基幹管路の耐震化率	%	8.3	増加	8.0	0%
64	配水池間の相互融通	-	-	推進	-	0%
65	業務継続計画（水道・下水道）	-	策定済	有効性・実効性の随時検証	有効性・実効性の随時検証	100%
66	合併浄化槽への転換件数	転換件数	4,064	4,173	4,216	100%
67	旭市橋梁長寿命化修繕計画の見直し	-	実施	実施	実施	100%
68	消費拡大の推進と災害時の積極的な情報開示体制の整備	-	推進	推進	推進	100%
69	宿泊者数	万人	11.0	13	11	84.6%
70	観光客入込客数	万人	212.0	215	214	99.5%
71	交流人口（しおさいマラソン大会、向太陽杯、幽学の里で米作り交流）	人	7,226	7,400	3,696	49.9%
72	災害廃棄物処理計画の策定	-	未策定	策定	策定	100%
73	建設業災害対策協力会における事業継続計画（BCP）策定	%	6	早期策定の推進	9	100%
74	大原幽学記念館の年間入館者数	人	4,774	6,200	3,883	62.6%
75	住民の区への加入率	%	61.8	61.8	55.4	89.6%
76	通いの場設立数	団体数	26	50	39	78%
77	文化財の保存・維持管理を適切に行うため文化財所有者等への補助金交付	-	実施	実施	実施	100%
平均達成率						86.2%
完了率						【46指標／77指標】 59.7%